平成17年

月 No. 501

金成報した表した。

http://www.vill.iitate.fukushima.jp

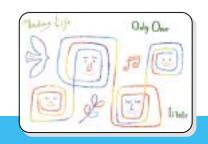


▲句碑の完成を祝い、黛まどかさん(写真右から2人目)や入選者代表の林とみ代さん(写真左から2人目)らを囲んでテーブカット

"愛"に包まれ華やかに -愛の園遊会-

今年の園遊会は、6月5日に「村民の森あいの沢」で行われ、入選者 や家族、関係者ら約100人が出席して、句碑の完成を祝いました。

また、歌舞伎俳優の十代目・坂東三津五郎さんの句碑も完成し、記念の除幕式が行われました。(関連記事2~3ページ)



6 5 黛まどかさんや 入選者らを招き

愛の園遊会



▲句碑を眺める参加者ら

保存する「愛の俳句事業」。 んによって選ばれた5句を、村産の御影石に刻んで永く 愛、をテーマとする俳句を募集し、俳人の黛まどかさ 「あい

の沢」 遊会」が開催されました。 平成16年度入選作品の句碑がこのほど完成し、 にて、 黛まどかさんや入選者などを招き「愛の園

津五郎さんの句碑も園内に完成し、坂東さん本人も出席 して除幕式が行われました。 また今回は、黛さんと交誼のある歌舞伎俳優の坂東三

さらに50句 愛の句碑

配されたものの2種類。 ているものと、縦置きに 句碑は、上から見ると大 道入口に設置されました。 の沢」管理棟東側の遊歩今回の句碑は、「あい きなハー

00になりました。 設置された句碑の数は、 んできた「愛の俳句事業」。

けて取り組んでいます。 興支援事業」の補助を受 は「原子力等立地地域振

平成13年度から取り組 ト型に並べられ

今回の句碑を合わせて2 なお、平成16年度から

記念セレモニー (会場・句碑設置場所)

が行われ、 はじめにテー プカット

策となり、出席者らは黛 さみを入れ、句碑の完成 さんや家族と記念撮影を 菅野村長と黛さんからあ を祝いました。続いて、 さんの5人がテープには 力等立地地域振興事務所 いさつが述べられました。 ルから参加した林とみ代 長、箱崎忠一福島県原子 **菅野村長、横山村議会議** セレモニー 後は句碑散 入選者代表でブラジ 句碑を眺めたり、 黛まどかさん

んでいたようです。思い思いに園遊会を楽しあいの沢を散策したりと、

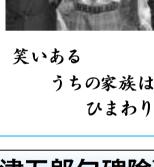
黛まどかさん



を眺めると、いつもたく私は毎年ここに来て句碑れ愛の物語があります。 きます。 みは、 るさとにして下さい。 が、世界の愛の名所にな んも、この地を第二のふ い一時を過ごすことがで さんの愛に包まれ心温か ることを祈っています。 こと。この「あいの沢」 永く残す飯舘村の取り組 メッセージを句碑にして 手に伝わりません。 俳句の裏には、それぞ 愛は言葉にしないと相 とても素晴らしい 入選された皆さ 愛の

記念セレモニーでの あいさつから

ひまわりだ



ラソンです」と答えていました。 をしたいですか」の質問に、笑顔で「マ からの「将来はマラソンと俳句のどちら 飯舘村チームのキャプテンです。 の3年生で、 今回入選者の最年少。 昨年の「ふくしま駅伝」 相農飯舘分校 黛さん

が述べられました。

最後に抽選会が行わ

黛さんのサイン本や

について黛さんから総評

たほか、

今回の入選作品

を囲んでの懇親が行われ

村産の食材を使った料理

が述べられたのに続き、

事務所長の3人から祝辞 県原子力等立地地域振興 議会議員、 村議会議長、

箱崎忠一福島 加藤貞夫県 来賓を代表して、

(会場・きこり)

交流会

佐藤

優也さん

(二枚橋・

須萱)

とみ代さん(フラジル国サンパウロ)

記念品などが、

黛さんら

渡されました。

から当選者へそれぞれ手



秋の旅 夫の遺影と 語りつゝ

と笑顔で話されました。 国された林さん。 素晴らしい園遊会で、今日は最高の日. と。「この事業のお陰で帰国できました。 東京より北に来たのは初めて」とのこ 園遊会に参加するため20年振りに帰 和歌山県のご出身で、

▲交流会のようす

十代目 坂東三津五郎句碑除幕式

碑を園内に建立しました。 だいたことから、同氏の句 村に愛の俳句を寄せていた 目・坂東三津五郎さんより 今 回[、] 歌舞伎俳優の十

俳句の思いなどが述べられ除幕した後、坂東さんから 黛さん、菅野村長の3人が 除幕式では、坂東さん、









▲入選者の句碑を眺める板東さんと黛さん

坂東三津五郎さん

白菜の樽いつぱいに 母の日々

動しています。 たのは生まれて初めてで、 に応募しました。 今回、黛さんの勧めで愛の俳句 私の句碑が建っ 大変感

▲建立した板東さんの句碑

母さんの漬けた白菜おいしいね」 です。それと、向田邦子さん原作 さや私に対する愛を強く感じたの 片付けをしていた時、母が生前に母のことを詠んだものです。 家の と言うシーンが強く印象に残って の映画「阿修羅のごとく」に出演 した時、 た。その手紙を読んだ時、 書いた手紙の下書きを見つけまし この句は、7年前に亡くなった その中で4人の娘が「お 母の強

た飯舘村に来たいと思います。 今年も愛の俳句を応募して、 ま

除幕式でのあいさつから

